

ふじさわ市 議会だより

主 な 内 容

- 議案の審議…………… 2面
- 一般質問…………… 3～5面
- 常任・特別委員会の動き・意見書… 6面
- 常任・特別委員会の動き…………… 7面
- 議案等審議結果一覧…………… 8面

No.240

発行 藤沢市議会 編集 広報広聴委員会 発行日 令和3年(2021年)1月25日
 ☎0466-50-3566(直通) FAX 0466-24-0123
 ホームページアドレス <http://shigikai.city.fujisawa.kanagawa.jp/>

12月定例会

医療提供体制を支援する

令和2年度一般会計補正予算を可決

12月定例会は、11月26日から12月16日までの21日間にわたり開催され、市長から提出された「令和2年度藤沢市一般会計補正予算(第7号)」など22議案が可決されたほか、「公の施設を利用する権利に関する処分についての審査請求に係る諮問について」を審査し、本審査請求は棄却すべきと市に答申しました。

また、議員提出による「性犯罪に関する刑法の更なる改正を求める意見書」ほか2件の意見書が可決されました。

○令和2年度藤沢市一般会計補正予算(第7号)・(第8号)

一般会計補正予算は、歳入歳出それぞれ2億5106万9千円(第7号)、及び1億7700万円(第8号)を追加し、補正後の予算総額を2005億7077万9千円とする。

主な補正内容は、次のとおり。

(第7号)

▽法人立保育所等施設整備助成事業費 2950万円
 令和3年4月開所に向けて公募により選定した小規模保育事業所の新設と法人立認可保育所の再整備に活用する国庫補助金の要綱改正に伴う事業費を増額するもの。

▽生活保護扶助費 4億3777万円
 生活保護世帯の増加に伴う扶助費を増額するもの。

▽医療・福祉応援事業費 4950万円
 藤沢市医療従事者応援寄附金及び藤沢市医療・福祉応援寄附金を活用した事業に要する経費。

▽感染症対策事業費 2億3871万9千円
 新型コロナウイルス感染症の罹患予防やまん延防止に向けた医療費及び集団検査体制の整備等に要する経費。

▽運営費等負担金 4487万4千円

新型コロナウイルス感染症業務手当及びオンライン診療体制の整備に係る市民病院事業への繰出金。

▽就労支援事業費 165万6千円
 新型コロナウイルス感染症の影響等による離職者、内定取消者などに対する合同企業説明会等の開催に要する経費。

▽市道新設改良費 1433万円
 藤沢駅周辺の自転車走行空間整備として、自転車ビクトグラムの設置及び「自転車押し歩き」案内設置のために繰越明許費(※)を設定。

▽学校施設環境整備事業費 1億6647万円
 国土強靱化関連事業の追加交付に伴う、外壁改修小学校2校、トイレ改修小学校2校の工事のために繰越明許費を設定。

(第8号)

▽ひとり親世帯臨時特別給付金事業費 1億7700万円
 新型コロナウイルス感染症の影響により、低所得のひとり親世帯に、特に大きな困難が心身に生じていることを踏まえ、臨時特別給付金を支給した。しかしながら、依然としてその生活実態が厳しい状況にあることから、臨時特別給付金の基本給付の対象者に、再度、同様の給付を実施するための経費。

○藤沢市常勤の特別職員の給与に関する条例の一部改正について

この議案は、国家公務員の給与改定に準じて、本市常勤特別職員(市長、副市長、教育長、監査委員)の期末手当の支給割合を改定するため、条例の一部を改正するもの。

【条例の主な内容】

・期末手当の支給月数を、0.05か月分引き下げるもの(第1条)。

○藤沢市一般職員の給与に関する条例及び藤沢市一般職の任期付職員の採用等に関する条例の一部改正について

この議案は、国家公務員の給与改定に準じて、本市一般職員の期末手当の支給割合を改定するため、条例の一部を改正するもの。

【条例の主な内容】

・期末手当の支給月数を、0.05か月分引き下げるもの(第1条)。

当の支給月数について、期

末手当の合計月数は改正後

の2年度と同じく、年2.55

月分になり、6月条の改正規定は3年4月1

期及び12月期が均等になる日。

ゲレンデのような雪化粧をまとって輝く片瀬海岸



議会の動き

【11月】

- 24日 議会運営委員会
- 25日 行政改革等特別委員会
- 26日 議会運営委員会
本会議(第1日)
- 30日 議会運営委員会
本会議(第2日)
総務常任委員会

【12月】

- 1日 建設経済常任委員会
- 2日 厚生環境常任委員会
- 3日 子ども文教常任委員会
- 4日 総務常任委員会
- 7日 補正予算常任委員会
- 8日 議会運営委員会
議会史編さん委員会
- 10日 議会運営委員会
本会議(第3日)
- 11日 議会運営委員会
本会議(第4日)
- 14日 議会運営委員会
本会議(第5日)
- 15日 議会運営委員会
本会議(第6日)
- 16日 広報広聴委員会
議会運営委員会
本会議(第7日)
- 子ども文教常任委員会
補正予算常任委員会
- 18日 議員全員協議会



初の試みとなるオンラインでの議会報告会・意見交換会

オンラインによる カフェトークふじさわを開催

市民の皆様から幅広くご意見を伺うため、毎年、議会報告会・意見交換会「カフェトークふじさわ」を開催しています。

今年度は新しい様式の開催方法を模索し、Web会議システムを活用した「Online Cafeトークふじさわ」として、鶴沼中学校・湘南台高等学校・藤沢総合高等学校・関東学院大学及び民間企業の方々にご参加いただき、11月15日(日)に開催しました。

当日は「コロナ禍における新しい藤沢市を展望する(第1・2部)」、「コロナ禍における公民連携を展望する(第3部)」をテーマに、活発な意見交換が行われました。

(※)繰越明許費…歳出予算の経費のうち、その性質上または予算成立後の事由に基づき、年度内にその支出を終わらない見込みのあるものについて、予算の定めるところにより、翌年度に繰り越して使用する経費。

議案の審議

にぎわいの創出と効率的な管理を目指す

藤沢駅北口の駅前広場 指定管理者導入後の効果検証を

○指定管理者の指定について
〔藤沢市藤沢駅前広場・サンパレット広場・サンパレット〕

この議案は、公の施設である藤沢駅北口の駅前広場の管理運営について、指定管理者を指定するもの。

〔指定管理者となる団体〕
藤沢市藤沢607番地の1
一般社団法人藤沢駅周辺地区エリアマネジメント

〔指定の期間〕
令和3年4月1日から6年3月31日まで

〔主な質問と答弁〕
〔質問〕指定管理者による管理について、長期的な経済効果、にぎわいの創出の在り

方を示し、今後、長期的なシミュレーションを行うべきと考えるが、市の考えを聞きたい。

〔答弁〕長期的な視点に立った費用対効果の検証は重要と認識しているが、新規施設の初年度では困難と考えている。2年目以降は、藤沢市指定管理者制度導入及び運用の基本方針に規定される効果の検証を行う。

また、管理運営サービスの質の向上を目的に、その管理運営の状況に関して、モニタリングや第三者による評価を実施し、結果を市議会に情報提供し、市のホームページでも公開する。さらには、満足度調査の

実施や、にぎわいの創出に関する長期的なシミュレーションの研究を進める。

〔質問〕指定管理者の収支計画書では、市からの指定管理料が年間約3000万円、使用料収入が年平均約650万円となっている。市が直接運営すれば指定管理料はかからず、使用料も市の収入になるため、直営とすべきと考える。直営と指定管理の、費用面の比較検討はしたのか聞きたい。

〔答弁〕この議案は、藤沢市公共施設再整備プランに基づく藤沢市藤沢2丁目地区再整備事業により、複合施設内に新たに設置する大道子どもの家について、同施設の管理を行う指定管理者を指定するもの。

〔指定管理者となる団体〕
藤沢市朝日町10番地の8
公益財団法人藤沢市みらい創造財団

〔指定の期間〕
令和3年4月1日から5年3月31日まで

〔主な質問と答弁〕
〔質問〕子ども居場所の拡充として、指定管理者とは異なる運営団体が公の施設で学習支援などを展開するためには、行政の柔軟な対応が指定管理者制度の枠の中で必要と考えるが、市の見解を聞きたい。

〔答弁〕子どもにとって居心地の良い居場所や、その居場所における取組を充実させていくことは重要と捉えている。

本市の市民活動団体の中には、地域の縁側事業をはじめとした、多世代交流を行う指定管理者を指定するもの。

〔質問〕子ども居場所の拡充として、指定管理者とは異なる運営団体が公の施設で学習支援などを展開するためには、行政の柔軟な対応が指定管理者制度の枠の中で必要と考えるが、市の見解を聞きたい。

〔答弁〕子どもにとって居心地の良い居場所や、その居場所における取組を充実させていくことは重要と捉えている。

本市の市民活動団体の中には、地域の縁側事業をはじめとした、多世代交流を行う指定管理者を指定するもの。



にぎわいや交流、憩いを育める空間に＝藤沢駅東西地下通路

藤沢駅東西地下通路の再整備 令和4年3月完成予定 既存構造生かしリニューアル

○工事請負契約の締結について〔藤沢駅東西地下通路再整備工事〕

〔契約の相手方〕藤沢駅東西地下通路再整備工事専門倉組・ガーデンサービス共同企業体

〔工事の概要〕①構造物撤去工事②構造物補修工

この議案は、藤沢市公共施設再整備プランに基づく藤沢市藤沢2丁目地区再整備事業により、複合施設内に新たに設置する大道子どもの家について、同施設の管理を行う指定管理者を指定するもの。

〔指定の期間〕
令和3年4月1日から5年3月31日まで

〔主な質問と答弁〕
〔質問〕子ども居場所の拡充として、指定管理者とは異なる運営団体が公の施設で学習支援などを展開するためには、行政の柔軟な対応が指定管理者制度の枠の中で必要と考えるが、市の見解を聞きたい。

〔答弁〕子どもにとって居心地の良い居場所や、その居場所における取組を充実させていくことは重要と捉えている。

本市の市民活動団体の中には、地域の縁側事業をはじめとした、多世代交流を行う指定管理者を指定するもの。

この議案は、藤沢市公共施設再整備プランに基づく藤沢市藤沢2丁目地区再整備事業により、複合施設内に新たに設置する大道子どもの家について、同施設の管理を行う指定管理者を指定するもの。

〔指定の期間〕
令和3年4月1日から5年3月31日まで

〔主な質問と答弁〕
〔質問〕子ども居場所の拡充として、指定管理者とは異なる運営団体が公の施設で学習支援などを展開するためには、行政の柔軟な対応が指定管理者制度の枠の中で必要と考えるが、市の見解を聞きたい。

〔答弁〕子どもにとって居心地の良い居場所や、その居場所における取組を充実させていくことは重要と捉えている。

本市の市民活動団体の中には、地域の縁側事業をはじめとした、多世代交流を行う指定管理者を指定するもの。

この議案は、藤沢市公共施設再整備プランに基づく藤沢市藤沢2丁目地区再整備事業により、複合施設内に新たに設置する大道子どもの家について、同施設の管理を行う指定管理者を指定するもの。

〔指定の期間〕
令和3年4月1日から5年3月31日まで

〔主な質問と答弁〕
〔質問〕子ども居場所の拡充として、指定管理者とは異なる運営団体が公の施設で学習支援などを展開するためには、行政の柔軟な対応が指定管理者制度の枠の中で必要と考えるが、市の見解を聞きたい。

〔答弁〕子どもにとって居心地の良い居場所や、その居場所における取組を充実させていくことは重要と捉えている。

本市の市民活動団体の中には、地域の縁側事業をはじめとした、多世代交流を行う指定管理者を指定するもの。

この議案は、藤沢市公共施設再整備プランに基づく藤沢市藤沢2丁目地区再整備事業により、複合施設内に新たに設置する大道子どもの家について、同施設の管理を行う指定管理者を指定するもの。

〔指定の期間〕
令和3年4月1日から5年3月31日まで

〔主な質問と答弁〕
〔質問〕子ども居場所の拡充として、指定管理者とは異なる運営団体が公の施設で学習支援などを展開するためには、行政の柔軟な対応が指定管理者制度の枠の中で必要と考えるが、市の見解を聞きたい。

〔答弁〕子どもにとって居心地の良い居場所や、その居場所における取組を充実させていくことは重要と捉えている。

本市の市民活動団体の中には、地域の縁側事業をはじめとした、多世代交流を行う指定管理者を指定するもの。

この議案は、藤沢市公共施設再整備プランに基づく藤沢市藤沢2丁目地区再整備事業により、複合施設内に新たに設置する大道子どもの家について、同施設の管理を行う指定管理者を指定するもの。

〔指定の期間〕
令和3年4月1日から5年3月31日まで

〔主な質問と答弁〕
〔質問〕子ども居場所の拡充として、指定管理者とは異なる運営団体が公の施設で学習支援などを展開するためには、行政の柔軟な対応が指定管理者制度の枠の中で必要と考えるが、市の見解を聞きたい。

〔答弁〕子どもにとって居心地の良い居場所や、その居場所における取組を充実させていくことは重要と捉えている。

本市の市民活動団体の中には、地域の縁側事業をはじめとした、多世代交流を行う指定管理者を指定するもの。

この議案は、藤沢市公共施設再整備プランに基づく藤沢市藤沢2丁目地区再整備事業により、複合施設内に新たに設置する大道子どもの家について、同施設の管理を行う指定管理者を指定するもの。

〔指定の期間〕
令和3年4月1日から5年3月31日まで

〔主な質問と答弁〕
〔質問〕子ども居場所の拡充として、指定管理者とは異なる運営団体が公の施設で学習支援などを展開するためには、行政の柔軟な対応が指定管理者制度の枠の中で必要と考えるが、市の見解を聞きたい。

〔答弁〕子どもにとって居心地の良い居場所や、その居場所における取組を充実させていくことは重要と捉えている。

本市の市民活動団体の中には、地域の縁側事業をはじめとした、多世代交流を行う指定管理者を指定するもの。



基金を活用し、スポーツ振興をさらに進める

この議案は、藤沢市スポーツ振興基金条例の一部改正について

〔施行日〕令和3年3月20日

〔藤沢市スポーツ振興基金条例の一部改正について〕
この議案は、藤沢市スポーツ振興基金の用途について、東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会を契機として、市民または市内の競技者の育成、生涯スポーツの推進、スポーツの普及啓発その他スポーツ活動の振興に向けた市民のスポーツ活動の寄附、協働等の取組に資するため、条例の一部を改正するもの。

〔条例の主な内容〕
・基金の用途について、現

この議案は、藤沢市火災予防条例の一部改正について

〔施行日〕令和3年4月1日

この議案は、国が定める対象火気設備等の位置、構造、及び管理並びに対象火気器具等の取扱いに関する条例の制定に関する基準を定める省令の一部が改正されたこと等に伴い、条例の一部を改正するもの。

〔条例の主な内容〕
・急速充電設備について、全出力の上限を拡大するほか、機器等の異常を検知した際、自動停止させる措置を講ずること、屋外に設置する場合は建築物から3メートル以上の距離を保つことなどを定める。

・全出力50キロワットを超える場合は、消防長への設置の届出を要することを定める。

この議案は、藤沢市火災予防条例の一部改正について

〔施行日〕令和3年4月1日

この議案は、国が定める対象火気設備等の位置、構造、及び管理並びに対象火気器具等の取扱いに関する条例の制定に関する基準を定める省令の一部が改正されたこと等に伴い、条例の一部を改正するもの。

〔条例の主な内容〕
・急速充電設備について、全出力の上限を拡大するほか、機器等の異常を検知した際、自動停止させる措置を講ずること、屋外に設置する場合は建築物から3メートル以上の距離を保つことなどを定める。

・全出力50キロワットを超える場合は、消防長への設置の届出を要することを定める。

この議案は、藤沢市火災予防条例の一部改正について

〔施行日〕令和3年4月1日

この議案は、国が定める対象火気設備等の位置、構造、及び管理並びに対象火気器具等の取扱いに関する条例の制定に関する基準を定める省令の一部が改正されたこと等に伴い、条例の一部を改正するもの。

〔条例の主な内容〕
・急速充電設備について、全出力の上限を拡大するほか、機器等の異常を検知した際、自動停止させる措置を講ずること、屋外に設置する場合は建築物から3メートル以上の距離を保つことなどを定める。

・全出力50キロワットを超える場合は、消防長への設置の届出を要することを定める。

この議案は、藤沢市火災予防条例の一部改正について

〔施行日〕令和3年4月1日

この議案は、国が定める対象火気設備等の位置、構造、及び管理並びに対象火気器具等の取扱いに関する条例の制定に関する基準を定める省令の一部が改正されたこと等に伴い、条例の一部を改正するもの。

〔条例の主な内容〕
・急速充電設備について、全出力の上限を拡大するほか、機器等の異常を検知した際、自動停止させる措置を講ずること、屋外に設置する場合は建築物から3メートル以上の距離を保つことなどを定める。

・全出力50キロワットを超える場合は、消防長への設置の届出を要することを定める。

この議案は、藤沢市火災予防条例の一部改正について

〔施行日〕令和3年4月1日

この議案は、国が定める対象火気設備等の位置、構造、及び管理並びに対象火気器具等の取扱いに関する条例の制定に関する基準を定める省令の一部が改正されたこと等に伴い、条例の一部を改正するもの。

〔条例の主な内容〕
・急速充電設備について、全出力の上限を拡大するほか、機器等の異常を検知した際、自動停止させる措置を講ずること、屋外に設置する場合は建築物から3メートル以上の距離を保つことなどを定める。

・全出力50キロワットを超える場合は、消防長への設置の届出を要することを定める。

この議案は、藤沢市火災予防条例の一部改正について

〔施行日〕令和3年4月1日

この議案は、国が定める対象火気設備等の位置、構造、及び管理並びに対象火気器具等の取扱いに関する条例の制定に関する基準を定める省令の一部が改正されたこと等に伴い、条例の一部を改正するもの。

〔条例の主な内容〕
・急速充電設備について、全出力の上限を拡大するほか、機器等の異常を検知した際、自動停止させる措置を講ずること、屋外に設置する場合は建築物から3メートル以上の距離を保つことなどを定める。

・全出力50キロワットを超える場合は、消防長への設置の届出を要することを定める。



地域防災力の中核を担う消防団の活動を支える

この議案は、消防団を中核とした地域防災力の充実強化に関する法律が施行され、消防庁長官から消防団員の確保等について、積極的な取組を行うよう通知があり、本市として地域防災力の充実強化を図るため、消防団員の入団資格の見直し、基本報酬の引き上げ、休団制度による活動環境の整備等、所要の改正をするもの。

〔条例の主な内容〕
・団員の任用資格について、市内に勤務する者及び通学する者並びに本市に隣接する市町に居住する者で団長が認める者を加える。

・任期について、団長等が任期中に変更となった場合、

この議案は、消防団を中核とした地域防災力の充実強化に関する法律が施行され、消防庁長官から消防団員の確保等について、積極的な取組を行うよう通知があり、本市として地域防災力の充実強化を図るため、消防団員の入団資格の見直し、基本報酬の引き上げ、休団制度による活動環境の整備等、所要の改正をするもの。

〔条例の主な内容〕
・団員の任用資格について、市内に勤務する者及び通学する者並びに本市に隣接する市町に居住する者で団長が認める者を加える。

・任期について、団長等が任期中に変更となった場合、

この議案は、消防団を中核とした地域防災力の充実強化に関する法律が施行され、消防庁長官から消防団員の確保等について、積極的な取組を行うよう通知があり、本市として地域防災力の充実強化を図るため、消防団員の入団資格の見直し、基本報酬の引き上げ、休団制度による活動環境の整備等、所要の改正をするもの。

〔条例の主な内容〕
・団員の任用資格について、市内に勤務する者及び通学する者並びに本市に隣接する市町に居住する者で団長が認める者を加える。

・任期について、団長等が任期中に変更となった場合、

議員全員協議会を開催 市政運営の総合指針2020の改定について報告

議員全員協議会は、12月18日に開催され、市政運営の総合指針2020の改定について報告を受け、これに対し、質疑及び意見の聴取を行った。

〔市の説明〕
9月に実施された議員全員協議会以降、基本方針の改定素案を精査し、直近4年間に重点的かつ確実に取り組むべき施策を位置づける重点方針の改定素案をまとめた。今回の改定では、サステナブル藤沢、インクルーシブ藤沢、スマート藤沢の3つのまちづくりコンセプトを追加する。

庁内では総合指針改定委員会を開催し、理事者が重点事業に関する聴取を部ごとに実施し、各部署では様々な課題についての検討を行った。

市民向けには、パブリックコメントの実施に併せて、改定の参考とするためのアンケートを実施した。このほか、高校生を対象にツイッターでアイデアを募集する#ふじキュン課プロジェクト意見募集などを行った。

今後、令和3年度当初予算の編成に併せて、重点事業を選定する。また、議会に対しては次の議員全員協議会での報告の後、令和3年2月定例会で所要の議案を提出する。

藤沢市を、誰もがやりたいことが見つけられ実現できるまち、みんなに愛されるまちにしたい。そのため、未来を見据えながら、今からできることをマルチなパートナーシップで一つ一つ確実に取り組んでいく。

後任者の任期は、前任者の残任期間とする旨を加える。

・基本報酬を3万1300円から3万6500円に改め、階級ごとに一律5200円引き上げる。

・長期間にわたり消防団活動に従事することができない団員に対し、活動を休止することができる内容を加える。

・藤沢市消防団員の退職報酬金に関する条例、第4条第3項に休団の文言を加え、勤務年数の算出方法等について明確化する。

〔施行日〕令和3年4月1日

後任者の任期は、前任者の残任期間とする旨を加える。

・基本報酬を3万1300円から3万6500円に改め、階級ごとに一律5200円引き上げる。

・長期間にわたり消防団活動に従事することができない団員に対し、活動を休止することができる内容を加える。

・藤沢市消防団員の退職報酬金に関する条例、第4条第3項に休団の文言を加え、勤務年数の算出方法等について明確化する。

〔施行日〕令和3年4月1日

後任者の任期は、前任者の残任期間とする旨を加える。

・基本報酬を3万1300円から3万6500円に改め、階級ごとに一律5200円引き上げる。

・長期間にわたり消防団活動に従事することができない団員に対し、活動を休止することができる内容を加える。

・藤沢市消防団員の退職報酬金に関する条例、第4条第3項に休団の文言を加え、勤務年数の算出方法等について明確化する。

〔施行日〕令和3年4月1日

後任者の任期は、前任者の残任期間とする旨を加える。

・基本報酬を3万1300円から3万6500円に改め、階級ごとに一律5200円引き上げる。

・長期間にわたり消防団活動に従事することができない団員に対し、活動を休止することができる内容を加える。

・藤沢市消防団員の退職報酬金に関する条例、第4条第3項に休団の文言を加え、勤務年数の算出方法等について明確化する。

〔施行日〕令和3年4月1日

後任者の任期は、前任者の残任期間とする旨を加える。

・基本報酬を3万1300円から3万6500円に改め、階級ごとに一律5200円引き上げる。

・長期間にわたり消防団活動に従事することができない団員に対し、活動を休止することができる内容を加える。

・藤沢市消防団員の退職報酬金に関する条例、第4条第3項に休団の文言を加え、勤務年数の算出方法等について明確化する。

〔施行日〕令和3年4月1日

後任者の任期は、前任者の残任期間とする旨を加える。

・基本報酬を3万1300円から3万6500円に改め、階級ごとに一律5200円引き上げる。

・長期間にわたり消防団活動に従事することができない団員に対し、活動を休止することができる内容を加える。

・藤沢市消防団員の退職報酬金に関する条例、第4条第3項に休団の文言を加え、勤務年数の算出方法等について明確化する。

〔施行日〕令和3年4月1日

後任者の任期は、前任者の残任期間とする旨を加える。

・基本報酬を3万1300円から3万6500円に改め、階級ごとに一律5200円引き上げる。

・長期間にわたり消防団活動に従事することができない団員に対し、活動を休止することができる内容を加える。

・藤沢市消防団員の退職報酬金に関する条例、第4条第3項に休団の文言を加え、勤務年数の算出方法等について明確化する。

〔施行日〕令和3年4月1日

後任者の任期は、前任者の残任期間とする旨を加える。

・基本報酬を3万1300円から3万6500円に改め、階級ごとに一律5200円引き上げる。

・長期間にわたり消防団活動に従事することができない団員に対し、活動を休止することができる内容を加える。

・藤沢市消防団員の退職報酬金に関する条例、第4条第3項に休団の文言を加え、勤務年数の算出方法等について明確化する。

〔施行日〕令和3年4月1日

後任者の任期は、前任者の残任期間とする旨を加える。

・基本報酬を3万1300円から3万6500円に改め、階級ごとに一律5200円引き上げる。

・長期間にわたり消防団活動に従事することができない団員に対し、活動を休止することができる内容を加える。

・藤沢市消防団員の退職報酬金に関する条例、第4条第3項に休団の文言を加え、勤務年数の算出方法等について明確化する。

〔施行日〕令和3年4月1日

一般質問

主な質問と答弁

別居親と子どもの面会交流

取決めにに関する情報を提供

実情に応じた相談支援の充実を図る

清水 竜太郎

(民主・無所属クラブ)

交流支援事業は、専門性が
高いため、家庭問題情報セ
ンターなどの民間団体が実
施している。一方、自治体
では平成30年度時点で、明
石市や東京都など全国でも
3都県と6市での実施にと
りまわり、東京都でも支援実
績は39家族である。当事者
家が仲介して面会日時を調
整し、場所も提供している。
本市もこのような一歩踏み
込んだ取組を行うべきと考
えるが見解を聞きたい。

本市では、ひとり親家庭
相談の中で、養育費や面会
交流に関する取決めの重要
性の周知や、取決めの手続
体による実施は課題が多い。
本市では、ひとり親家庭
相談の中で、養育費や面会
交流に関する取決めの重要
性の周知や、取決めの手続
体による実施は課題が多い。

本市では、ひとり親家庭
相談の中で、養育費や面会
交流に関する取決めの重要
性の周知や、取決めの手続
体による実施は課題が多い。
本市では、ひとり親家庭
相談の中で、養育費や面会
交流に関する取決めの重要
性の周知や、取決めの手続
体による実施は課題が多い。



AI等のデジタル技術を活用し、市民の利便性向上を図る

業務の質を高める補助手段に 行政のデジタル化 利便性向上と業務効率化を図る

味村 耕太郎

(日本共産党藤沢市議会議員)

本市では、令和2年
7月に藤沢市官民データ活
用推進指針を策定している
が、AI等のデジタル技術
の導入に向けた課題をどの
ように捉えているのか。
また、これらの技術を職

業務に集中するなど、人口減
員削減の手段としてではな
く、業務の質を高める補助
手段とすべきと考えるが、
市の見解を聞きたい。

感染症拡大を受けて、3密
を避けられ、好きなときに
読書ができる環境として
電子図書サービスを導入す
る自治体が増えている。
このサービスの機能や導
入に当たっての具体的な長
所や短所、また、ニュー
ノーマルなサービスとして
導入に向けた本市の検討状
況について聞きたい。



ニューノーマル対応のサービスとして電子図書の導入を検討する

電子図書サービスは、
インターネット環境とパソ
コン等があれば、場所や時
間を気にせずに読書の機
会を確保できる特徴が
あり、施設の利用制限など
の影響がなく、図書館に
来られない方が自由に利用
できる長所がある。また、音
声読み上げ機能や文字サイ
ズ拡大機能等により、障が
い者や高齢者も理解しやす
く、読書アクセシビリティ
の向上が期待される。ほか

にも、資料の劣化や汚損
の心配がないことや、市民
にとつて返却の手間が省け
ることなどの利点がある。
一方で、インターネット
環境がない方への対応や、
コンテンツの種類や数が少
なく、利用期間や回数に制
限があるなどの課題がある。
他市での導入状況や、具
体的なサービス内容、費用に
関する情報を収集し、長所
を十分に生かしたサービス
が提供できるよう、導入に
向けて検討を進めていく。

に向けて検討を進めていく。
コロナ禍の雇用環境
独身女性の支援を
神尾 江里
(民主・無所属クラブ)

女性就業率が多いサービス
産業等が受けた打撃は甚大
で、厳しい状況にある。特
に様々な支援策から漏れ
非正規職で働く独身女性の
現状を、市としてどのよう
に把握しているか聞きたい。
総務省が公表した令
和2年10月分の労働力調査
及び11月の内閣府の提言に
よると、宿泊業・飲食業で
は独身女性の非正規雇用割
合が大きく、本市でも雇用
環境への影響が及んでいる
と推測している。これまで
もハローワークや経済団体
と連携を取りながら就労支
援を行っているが、さらな
る強化策として、独身女性
を含めた求職者の就職につ
ながる機会を提供するため
合同企業説明会の開催準備
を進めている。

少社会で働き手不足の時代
となっても、担うべき機能
が発揮されるスマート自治
体への転換が必要である。
このような考え方を踏ま
え、AI等のデジタル技術
を活用し、質の高い住民サ
ービスを維持することも、
住民の利便性向上と業務の
効率化を図っていく。

キャリアシユレス決済
窓口支払いで導入を
平川 和美
(藤沢市公明党)

家族が亡くなられた
ときに、遺族が市役所で行
う手続きは煩雑で分かりに
くい。来庁時に窓口を移動
することなく一元的に手続
を進められる体制を整え
ることは、市民の負担軽減
につながるかと考えるが、分

りやすいワンストップ窓
口の設置について、市の見
解を聞きたい。
各市民センターの窓
口や地区福祉窓口のよう
に、一元的に受付を行う体制
は、遺族の負担軽減につな
がっているものと捉えている。
今後、市役所における専
門窓口の在り方について、
他市の実施状況等を参考に
しながら、様々な部署に関
わる課題であるため、関係
各課とともに研究していく
必要があると考えている。

新型コロナウイルス
感染症対策として、非接触
型社会への対応が求められ
る中、キャリアシユレス決
等の導入も検討が必要であ
ると認識している。デジタ
ル市役所の実現に向けた取
組を進める中で、市民の利
便性向上や業務の効率化に
つなげるよう、検討を進め
ていく。

HPVワクチン接種
個別通知で情報提供
松長 由美絵
(市民クラブ藤沢)

国はHPV(※2)
ワクチン接種の勧奨を控え
るよう勧告していたが、対
象者に接種を検討・判断す
るための情報提供を行うよ
うに新たな通知を発出した。
多様な見地から接種の安全

(※1) 面会交流…子どもと離れて暮らしている父母の一方が、子どもと定期的・継続的に会って話をしたり、一緒に遊んだり、電話や手紙などの方法で交流すること。
(※2) HPV…ヒトパピローマウイルスの略称。皮膚や粘膜に感染するウイルスで、100以上の種類がある。子宮頸がん等多くの病気の発生に関わっている。



対象者に情報提供を行い、ワクチン接種の理解を深める

一般質問

主な質問と答弁

児童生徒の暴力・いじめ対策 対人スキル習得や匿名通報アプリ導入 予防的取組や早期発見に生かす

松下 賢一郎

(藤沢市公明党)

質問 児童生徒の暴力行為の低年齢化が指摘され、小学校段階での予防が求められている。学校教育の早期段階における対人関係スキルの習得と補充を図る取組について、教育委員会の見解を聞きたい。

答弁 怒りの感情を上手にコントロールできず、暴力行為を繰り返す児童が特に低学年に増加している傾向があり、怒りの感情をコントロールするためのソーシャルスキルトレーニングの有用性を認識している。学校では、道徳等の時間で口やネットトラブル等の早期

発見、解決につなげられるようにしている。各学校が実効性のあつた予防的取組を行えるよう、一層の活用を促していく。

質問 いじめ対策として、匿名による通報アプリを導入している自治体が増えているが、いじめの早期発見、解決のための活用について見解を聞きたい。

答弁 本市では、全児童生徒へ配付されるタブレット端末を用いた、匿名での通報や相談を受ける仕組みが導入されている。本人や周りの児童生徒からの情報を受け取りやすくなることで、いじめやネットトラブル等の早期発見、解決につなげられるようにしている。

質問 時代の変化に合わせて採用の柱に位置づけられ、人事として、まず採用を柱として掲げ、次にスキルアップをしながら、長期的には管理能力を有する者を確保していくべきである。

答弁 時代の変化に合わせて採用の柱に位置づけられ、人事として、まず採用を柱として掲げ、次にスキルアップをしながら、長期的には管理能力を有する者を確保していくべきである。

質問 これらを優秀な人材の確保と併せて、(仮称)藤沢市行財政改革2024の基本方針に位置づけ、着実に取り組むべきと考えるが、市の見解を聞きたい。

答弁 人口減少社会において職員の確保が難しくなることが想定される中で、将来を見据えた優秀な人材を採用することは、大変重要であると認識している。

質問 障がい者等の避難情報伝達設備設置を

答弁 障がい者等の避難情報伝達設備設置を

質問 避難誘導用回転灯等

答弁 避難誘導用回転灯等

質問 高年齢者施設等従事者積極的PCR検査を

答弁 高年齢者施設等従事者積極的PCR検査を



「香り」についての周知・啓発が求められる

化学物質過敏症の誘因に 合成香料等の使用自粛 保護者に対し周知・啓発を

谷津 英美

(民主・無所属クラブ)

質問 柔軟剤等の人工的な香りは、子どもの体への影響が大きく、ぜんそく等を引き起こす恐れがある化学物質過敏症の誘因にもなる。保育園においても保護者に対して、リーフレット等により、合成香料を含む洗剤

答弁 柔軟剤等の人工的な香りは、子どもの体への影響が大きく、ぜんそく等を引き起こす恐れがある化学物質過敏症の誘因にもなる。保育園においても保護者に対して、リーフレット等により、合成香料を含む洗剤

質問 コロナ禍の学校学びを止めるな

答弁 コロナ禍の学校学びを止めるな

質問 スマートシティ産学官連携推進

答弁 スマートシティ産学官連携推進

質問 民間の最先端技術を活用した配送ロボットの

答弁 柔軟剤等の強い香りに対する配慮について、保護者への周知・啓発に努めていく。

質問 GIGAスクール構想に向けた無線LAN等の環境整備は、将来、子どもたちが情報処理・技術を活用していくために必要であるが、電磁波過敏症等のリスクを市内学校全体で認識し、適切な対策をした上で進めるべきと考える。教育

答弁 子どもの健康と安全を第一に考え、感染症対策を徹底するとともに、学校行事を含めた学びの歩みを止めることのないよう引き続き学校の支援に努めていく。

質問 令和2年度の施政方針に、最先端技術を積極的に活用した安全安心で暮らしやすいまち、スマート藤沢の実現に向け加速するとあるが、現在の取組状況と今後について聞きたい。

答弁 令和2年度の施政方針に、最先端技術を積極的に活用した安全安心で暮らしやすいまち、スマート藤沢の実現に向け加速するとあるが、現在の取組状況と今後について聞きたい。

質問 民間の最先端技術を活用した配送ロボットの

答弁 民間の最先端技術を活用した配送ロボットの



民間の最先端技術を活用した配送ロボットの

(※1) IoT…Internet of Thingsの略称。コンピュータ等の情報・通信機器だけでなく、身の回りのあらゆる物に通信機能を持たせ、インターネットに接続すること。
(※2) NEDO…国立研究開発法人新エネルギー・産業技術総合開発機構。エネルギー・環境技術等の開発を推進し、その普及を支援している。

気候非常事態宣言

早期の表明を目指す
気候変動に対する取組を加速する

石井 世悟
(市民クラブ藤沢)

指し、宣言の手法を含めて検討を進めている。
また、地球温暖化対策の方向性としては、宣言の柱の一つに「2050年までに温室効果ガスの排出を実質ゼロにする」とする項目があるため、来年度以降に改定予定の藤沢市地球温暖化対策実行計画の長期目標を設定する中で、施策を検討していく。具体的には、省エネ、創エネ、蓄エネを基本とし、日常生活の中で実践する基礎的取組や環境に配慮した省エネ設備の設置など、未来に投資する発展的取組を国や県の動向を踏まえ、検討していく。

本市としても県の宣言に賛同し、これまで取組を進めているが、気候変動に対する危機感を市民、事業者など各主体が共有し、その対策を加速させていくため、正式種目となったスケートボードをはじめとした都市型エクストリームスポーツの需要が、近年顕著に拡大しているが、市内で安全に楽しめる場所は1か所のみである。青少年育成や健康増進としてのスポーツと認識し、公園でも行えるよう環境を整備すべきと考え、市の見解を聞きたい。

都市型スポーツ推進
公園等の環境整備を

友田 宗也
(民主・無所属クラブ)

本市として、市民の健康増進を図る観点から、公園等の環境整備を進めたい。



若者に人気の都市型エクストリームスポーツ=鶴沼海浜公園

としても十分ではないと認識している。
公園内にスケートボード、BMXに特化した施設を整備することについては、周辺環境への配慮や、周辺住民の理解が必要と考える。このため、条件面から設置しやすい、比較的規模の大きい運動公園などから場所を選定し、環境整備を進めていきたいと考えている。

健康寿命日本一
活力ある事業継続を

桜井 直人
(市民クラブ藤沢)

市民憲章の一節に基づく健康都市宣言の理念を次の世代に引き継ぐためには、新たな事業を創設するなど、市民に認知されやすい取組が必要と考える。
また、健康寿命日本一のまちを目指すには、ふじさわ健康マルシェのような活力あるイベントの継続的実施が必要であると考え、市の見解を聞きたい。

健康寿命日本一を目指す=ふじさわ健康マルシェ
健康寿命日本一を目指す=ふじさわ健康マルシェ
健康寿命日本一を目指す=ふじさわ健康マルシェ



健康寿命日本一を目指す=ふじさわ健康マルシェ

健康寿命日本一のまちを目指す中で、地域や関係機関を広く市民に周知するとともに、本市の健康づくりを応援いただける企業や団体等についてもその理念を共有していく。

企業立地等促進条例
支援金の一部返金を

土屋 俊則
(日本共産党藤沢市議会議員)

藤沢市企業立地等の促進のための支援措置に関する条例では、適用を受け認定企業等は、10年間指定事業を継続しなければならぬとある。武田薬品工業が10年を経ずに湘南ヘルスイノベーションパーク(以下「湘南アイパーク」とい)の所有権を他企業に移したことは条例違反ではないか、市の見解を聞きたい。

武田薬品工業は所有権の移転以降、条例の目的である産業の活性化と雇用の拡大の役割を果たしていると言えず、書面の提出や支援措置の一部返金を求めるべきと考えるが、見解を聞きたい。
湘南アイパークの入居企業と全体の従業員はいずれも顕著に増加している。また、所有権の移転により単独運営から協業体制となり、それぞれの企業が有するネットワークや機能を生かしながら、さらにオープンイノベーション(※2)が加速すると思われる。これらの状況から、本条例の目的に違反するものではないと認識している。

多分野で活躍できる環境整備
女性や移住者の視点
新たなアイデアを取り入れる

杉原 栄子
(ふじさわ湘風会)

コロナ禍の新しい環境では、職場や地域社会において、女性が進まず大きな戦力となる。子育てと仕事の両立のため、保育の受皿の安定供給は重要であり、また、保育士の確保のために市独自の保育士バンクを設置すべきと考えるが、

見解を聞きたい。
保育士バンクについては、かながわ保育士・保育所支援センターの登録者数や、市内保育所に勤務する保育士へのアンケート調査において、市内への就業希望者が多数いた状況から、一定の効果があると考えている。
設置に当たっては、事業の実施体制などの課題の洗い出しとともに、他の保育士確保策との連動など、より効果的な実施手法を検討していく。

性や女性のエンパワーメント(※3)を達成することを目指すとしているが、SDGsの取組はもとより、多様な分野で女性が持つ視点や潜在的な力がますます重要になっていくと考えている。本市の市政運営においては、女性のほか本市に移住された方々の視点など、絶えず新たな視点によるアイデアを取り入れていく。

教員免許更新制
国へ見直しの要望を

竹村 雅夫
(民主・無所属クラブ)

昨今、教員の多忙さや保護者対応の難しさなどがよくよく理解されてきた反面、教員離れが進んだと感じる。深刻な教員の欠員や未配置を生む原因の一つが、平成21年に導入された教員免許更新制にあり、制

度の抜本的な見直しを国に要望する必要があると考えるが、教員委員会の見解を聞きたい。
教員確保の課題の一つとして、教員の成り手不足があるとされている。昨今の報道等で、教員の多忙さや保護者対応の難しさ、いじめ・不登校等の課題を抱える児童生徒への指導の難しさなどが注目されているが、本来教員の仕事は学びを通して子どもたちの成長を身近に見ることができると捉えている。

健康で仕事に打ち込めるよう、引き続き教職員の働き方改革に取り組む。また、免許更新制が教員の確保を困難にしている一因とも考えているため、教員定数の改善と併せて、国や県に要望していく。
本市の学校が魅力あるものとなるため、教員として子どもたちのために働きたいと希望する人が増えるよう、教育環境の充実に努める。

若者の居場所づくり
地域資源の活用を

東木 久代
(藤沢市公明党)

コロナ禍により友達と会えず、悲痛な声を上げる若者が多く、高校・大学との連携や若い世代が相談しやすくなる仕組みづくりが重要と考える。また、若い世代の居場所が奪われ孤

立する社会になっているため、身近な自治体として地域資源を生かした心の居場所づくりや、公共施設等を活用した取組が必要と考えるが、市の見解を聞きたい。
若者の本来の居場所であるはずの学校の休校や再開後のリモート授業など、人との交流の機会が限られる状況下では、若者の孤立やメンタル不全を予防する取組として、夜間も開設しているふじさわコロナこころの相談のような匿名性の高い相談は有効と考えている。今後は広報紙での周知のほか、高校・大学・専門学校等の構内にポスター掲示を依頼するなど、相談先の案内に努めていく。



若者に居場所を提供する=秋葉台公園

(※1) BMX…20インチの自転車を使用した競技で、一部が東京2020大会の正式種目に採用されている。(※2) オープンイノベーション…自社以外の組織や機関などが持つ知識や技術を取り込み、新たな価値を生み出して、社会的に大きな変化を起こすこと。(※3) エンパワーメント…社会や組織の一人一人が抑圧されことなく力をつけることで、大きな影響を与えるようになること。

学校施設再整備基本方針の改定 予防保全型の改修を実施 施設の長寿命化を目指す

子ども文教

子ども文教常任委員会は、設の再整備の指針として、12月3日及び16日に開催された。12月3日の委員会では、議案2件、陳情4件を審査した。その結果、議案は全て可決すべきもの、陳情は2件が趣旨了承、2件が趣旨不了承と決定した。

また、①「藤沢市教育委員会の点検・評価」及び「藤沢市教育振興基本計画の進捗管理」②藤沢市立学校施設再整備基本方針の改定(中間報告)——以上2件について報告を受けた。

12月16日の委員会では、諮問1件を審査した。その結果、諮問は審査請求を棄却すべきと答申するものと決定した。

児童生徒数の今後の見込みについては、現行では、住民基本台帳に基づく児童生徒数の推計であったが、今回の改定に当たり、中長期的に将来人口推計の地区別人口増減率を反映させた

長寿命化の整備方針としては、55校の学校施設をグループ分けして、長寿命化の可否の判別を整理した。そのうち16校については改築を含めた整備が望ましい学校とし、39校については長寿命化改修が可能な学校として分類を行った。整備時期や手法等の整備方針は5つに分類したグループごとに定めることとした。

今後の予定としては、3年1月に校長会と意見・要望等の最終調整を行い、その後、3月の教育委員会定例会に議案を上程していく。

学校施設の再整備に当たっては、市政運営の総合指針との整合性を図り、公共施設再整備プランに事業を位置づけていくことが条件となる。このため、全庁的な検討体制を構築し、状況

障がい者相談体制の拡充 地域に根差した相談支援へ 厚生環境

厚生環境常任委員会は、12月2日に開催され、陳情4件を審査した。その結果、陳情は2件が趣旨了承、2件が趣旨不了承と決定した。

また、①2025年に向けた藤沢市地域包括ケアシステムの推進②(仮称)藤沢市地域福祉計画2026の策定(中間報告)③(仮称)いきいき長寿プランふじさわ2023、藤沢市高齢者保健福祉計画・第8期藤沢市介護保険事業計画の策定(中間報告)④(仮

障がい者相談支援体制の拡充について(報告)

本市では、藤沢市障がい者総合支援協議会等において、地域に根差した障がい者相談支援事業の在り方に

障がい者相談支援事業は、障がい者総合支援法に基づいた地域生活支援事業の必須事業の一つとして位置づけられており、現在、1か所の基幹相談支援センターと、障がい種別ごとの6か所の専門相談支援事業所による委託事業として実施している。

相談支援体制の拡充は、①地域における総合相談窓口の設置②相談員の専任配置による人員体制の強化③地域における制度を超えた連携の強化——以上3つをポイントに拡充を行うこととした。

今後のスケジュールとして、北部・中部・東南部の障がい者地域相談支援センターについては、3年3月に受託者を選定し、夏頃には、辻堂市民センターの供用開始に合わせて開設する予定である。また、



相談支援センターを開設し、体制の拡充を図る=市内相談支援事業所

調査や委託相談支援事業からの意見聴取を実施し、相談支援に関する課題の整理と、今後の相談支援事業の在り方について検討を進めてきた。また、総合支援協議会等からの意見として、①身近な場所での障がいに関する総合相談窓口の設置が必要②障がい特性に応じた支援やサービスについての情報提供や連絡調整等が必要③障がい当事者への関わり方及び支援についての専門的な助言及び適切な支援が必要——以上3点が得られた。

これらの意見を踏まえ、相談支援体制の拡充は、①地域における総合相談窓口の設置②相談員の専任配置による人員体制の強化③地域における制度を超えた連携の強化——以上3つをポイントに拡充を行うこととした。



平成23年度に校舎棟を改築した本町小学校

藤沢市立学校施設再整備基本方針の改定(中間報告)

教育委員会では、学校施設再整備の指針として、12月3日及び16日に開催された。12月3日の委員会では、議案2件、陳情4件を審査した。その結果、議案は全て可決すべきもの、陳情は2件が趣旨了承、2件が趣旨不了承と決定した。

また、①「藤沢市教育委員会の点検・評価」及び「藤沢市教育振興基本計画の進捗管理」②藤沢市立学校施設再整備基本方針の改定(中間報告)——以上2件について報告を受けた。

12月16日の委員会では、諮問1件を審査した。その結果、諮問は審査請求を棄却すべきと答申するものと決定した。

児童生徒数の今後の見込みについては、現行では、住民基本台帳に基づく児童生徒数の推計であったが、今回の改定に当たり、中長期的に将来人口推計の地区別人口増減率を反映させた

医療・福祉応援寄附金 寄附者と医療機関をつなぐ 補正予算

補正予算常任委員会は、12月7日及び16日に開催された。12月7日の委員会では、議案5件を審査した。その結果、議案は全て可決すべきものと決定した。

12月16日の委員会では、議案1件を審査した。その結果、議案は可決すべきものと決定した。

令和2年度藤沢市一般会計補正予算(第7号)

医療・福祉応援寄附金に医療・福祉応援寄附金が使われているが、寄附金などのように使われて、喜ばれたということが分かるようにしておけば、今後

寄附額がより多くなると考えるが、今後の周知について聞きたい。

医療・福祉応援寄附金は多くの方から、寄附と併せてメッセージを頂いている。

医療機関等にこの寄附金を活用し、補助金等で交付する際は、頂いたメッセージを医療機関等にお渡しすることを考えている。

そして、医療機関等からもメッセージを頂き、このようなやり取りがあったというところを、事業実施報告として、令和3年9月をめどに行っていきたいと考えている。

不登校になっている児童生徒に対して、タブレット端末を長期に貸し出すことは可能となっているのか聞きたい。

児童・生徒が卒業するまで同じタブレット端末を使うこととなるため、家に持って帰るといふ申出があれば、家で長期に使っていただくことも可能となっている。

自転車走行空間整備工事については、利用者の視点からすると、広い道路

(仮称)藤沢市行財政改革 2024基本方針(素案) 行政改革等特別委員会

行政改革等特別委員会は、11月25日に開催され、藤沢市行財政改革2024基本方針(素案)の推進について審査した。

この日の委員会では、①

針(素案)——以上2点について審査を行った。

○(仮称)藤沢市行財政改革2024基本方針(素案)について

本市では、平成29年度から行財政改革2020に取り組む、BPR(※1)の推進や職員の意識改革など、行政の効率化と質的向上を一体的に進め、行財政運営が持続可能となるよう取組を進めてきた。

新たな行財政改革の基本となる考えは、これまで積み重ねてきた行財政改革の取組を礎としながら、市政運営の総合指針の目指す都市像の実現、持続可能な行財政運営の仕組みづくりが重要となることから、将来の社会の姿を見据えたバックキャストイング(※2)の観点に基づき、3つの柱をわたる健全財政の堅持に向けた取組を進めていく。

3 将来を見据えた職員力の強化

社会情勢の変化により生じる諸課題の解決に向けた職員の能力開発を進めるとともに、ICTを活用できる人材の育成強化などに取組む、職員の個としての質を高めていく。また、専門的な分野については、外部人材の登用など、採用から人事の在り方まで時代の変化に合わせて取り組む。

新たな行財政改革の期間等実行プランの策定に当たっては、短期的な課題だけでなく中長期的な課題も位置づけ、取組期間は令和3年度から6年度までの4年間とする。

(※1) BPR…ビジネスプロセスを見直し、抜本的に再設計する手法のこと。(※2) バックキャストイング…未来を予測する際、目標となるような状態を想定し、そこを起点に現在を振り返って今何をすべきかを考える方法のこと。(※3) RPA…これまで人間が手作業で行っていた、表計算ソフトやメールソフトなど複数のアプリケーションを使用する業務について、そのプロセスをロボットにより自動化すること。

議案等審議結果一覧

○：賛成 ×：反対
 △：賛否が分かれる
 -：陳情を審査する委員会(付託委員会)への委員の選出なし

番号	件名	結果 年月日	各会派の賛否					
			民無ク	市民ク	湘風会	公明党	共産党	アクテ
市長提出								
54	工事請負契約の締結について(藤沢駅東西地下通路再整備工事)	可決 2.11.30	○	○	○	○	○	
55	市道の認定について(片瀬418号線ほか8路線)	可決 2.12.10	○	○	○	○	○	
56	市道の廃止について(片瀬411号線ほか4路線)	可決 2.12.10	○	○	○	○	○	
57	指定管理者の指定について(藤沢市藤沢駅前広場(サンパール広場・サンパレット広場))	可決 2.11.30	○	○	○	○	×	
58	指定管理者の指定について(藤沢市湘南台文化センター)	可決 2.11.30	○	○	○	○	○	
59	指定管理者の指定について(大道子どもの家)	可決 2.11.30	○	○	○	○	○	
60	藤沢市非常勤職員の報酬等に関する条例の一部改正について	可決 2.11.30	○	○	○	○	×	
61	藤沢市常勤の特別職職員の給与に関する条例の一部改正について	可決 2.11.30	○	○	○	○	○	
62	藤沢市一般職員の給与に関する条例及び藤沢市一般職の任期付職員の採用等に関する条例の一部改正について	可決 2.11.30	○	○	○	○	×	
63	藤沢市手数料条例の一部改正について	可決 2.12.10	○	○	○	○	○	
64	藤沢市税外収入金に関する延滞金条例及び藤沢市道路占用料徴収条例の一部改正について	可決 2.11.30	○	○	○	○	○	
65	藤沢市食品衛生検査施設の設備及び職員の配置の基準を定める条例の制定について	可決 2.11.30	○	○	○	○	○	
66	藤沢市公民館条例の一部改正について	可決 2.12.10	○	○	○	○	○	
67	藤沢市スポーツ振興基金条例の一部改正について	可決 2.12.10	○	○	○	○	○	
68	藤沢市消防団に関する条例及び藤沢市消防団員の退職報償金に関する条例の一部改正について	可決 2.12.10	○	○	○	○	○	
69	藤沢市火災予防条例の一部改正について	可決 2.11.30	○	○	○	○	○	
70	令和2年度藤沢市一般会計補正予算(第7号)	可決 2.12.10	○	○	○	○	×	
71	令和2年度藤沢市北部第二(三地区)土地区画整理事業費特別会計補正予算(第1号)	可決 2.12.10	○	○	○	○	×	
72	令和2年度藤沢市介護保険事業費特別会計補正予算(第2号)	可決 2.12.10	○	○	○	○	×	
73	令和2年度藤沢市下水道事業費特別会計補正予算(第2号)	可決 2.12.10	○	○	○	○	×	
74	令和2年度藤沢市民病院事業会計補正予算(第5号)	可決 2.12.10	○	○	○	○	○	
75	令和2年度藤沢市一般会計補正予算(第8号)	可決 2.12.16	○	○	○	○	○	
議員提出								
5	私学助成の拡充を求める意見書について	可決 2.12.16	○	○	○	○	○	

番号	件名	結果 年月日	各会派の賛否					
			民無ク	市民ク	湘風会	公明党	共産党	アクテ
6	私学助成の拡充を求める意見書について	可決 2.12.16	○	○	○	○	○	
7	性犯罪に関する刑法の更なる改正を求める意見書について	可決 2.12.16	○	○	○	○	○	
諮問								
1	公の施設を利用する権利に関する処分についての審査請求に係る諮問について ※「審査請求を棄却すべきと答申するもの」とする委員長報告についての賛否を記載	審査請求を棄却すべきと答申 2.12.16	△※1	○	×	○	×	
陳情								
14	藤沢市議会における陳情の審議においては、陳情書における陳情項目及び陳情理由を明示(朗読)したうえで、意見陳述または審議に入ることを求める陳情	趣旨了承 2.12.8	×	×	×	×	-	
15	安全・安心の医療・介護の実現と国民のいのちと健康を守るための陳情	趣旨了承 2.12.2	×	×	×	×	○	
17	親教育を目的とした、別居、離婚における子どもの権利保護の勉強会、周知を求める陳情	趣旨了承 2.12.3	×	×	×	×	×	
18	少人数学級を速やかに実施することを求める意見書を国に提出することを求める陳情	趣旨了承 ※2 2.12.3	○	×	×	×	○	
19	気候非常事態宣言を発出する様、市当局に対して働きかけを求める陳情	趣旨了承 2.12.2	○	○	○	○	-	
20	神奈川県に私学助成の拡充を求める意見書の提出を求める陳情	趣旨了承 2.12.3	○	○	○	○	○	
21	国に私学助成の拡充を求める意見書の提出を求める陳情	趣旨了承 2.12.3	○	○	○	○	○	
22	野猫の給餌制限に関する陳情	趣旨了承 2.12.2	×	×	×	×	-	
23	気候非常事態宣言についての陳情	趣旨了承 2.12.2	○	○	○	○	-	

※1 賛成した議員：安藤好幸、神尾江里、谷津英美、清水竜太郎、大矢徹、竹村雅夫、有賀正義
 反対した議員：友田宗也、永井謙、柳田秀憲
 ※2 委員長裁決により、趣旨了承

会派名	省略表示	所属議員			
民主・無所属クラブ(10)	民無ク	安藤好幸 友田宗也 竹村雅夫	神尾江里 大矢徹 有賀正義	谷津英美 永井謙	清水竜太郎 柳田秀憲
市民クラブ藤沢(9)	市民ク	石井世悟 栗原貴司 井上裕介	西智 松長由美絵	桜井直人 北橋節男	佐賀和樹 山口政哉
ふじさわ湘風会(7)	湘風会	杉原栄子 吉田淳基	甘粕和彦 神村健太郎	佐野洋 加藤一	堺英明
藤沢市公明党(5)	公明党	平川和美 松下賢一郎	東木久代	武藤正人	塚本昌紀
日本共産党藤沢市議会議員団(4)	共産党	土屋俊則	味村耕太郎	山内幹郎	柳沢潤次
アクティブ藤沢(1)	アクテ	原田建			

※()内の数字は会派内の人数、下線は会派代表者、会派内の氏名は議席番号順

お知らせ

「ふじさわ市議会だより」は、紙面の都合で発言の一部を掲載しています。詳しくは、会議録をご覧ください。

なお、会議録は、図書館、市民センター、公民館、市政情報コーナー(市役所本庁舎4階)、または市議会のホームページでご覧いただけます。12月定例会の会議録は2月中旬ごろから閲覧できます。

また、目の不自由な方や読みづらい方のために、点字と声のふじさわ市議会だよりを発行していますので、ご希望の方は、議会事務局議事課までご連絡ください。

傍聴についてのお知らせ

閉会中に開催する諸会議及び2月定例会は、右の日程表のとおり開催する予定です。
 なお、皆様の健康を守る観点から、新型コロナウイルス感染拡大の影響が収束されるまでの間、議会の傍聴を縮小しております。
 本会議・常任委員会・特別委員会・陳情を審査する議会運営委員会はインターネット中継を行いますので、そちらをご視聴いただきますようお願いいたします。日時等についても変更になることがありますので、詳しい内容は下記へお問い合わせください。
 また、平常どおり傍聴可能となった際は、ホームページ掲載等によりお知らせをいたしますので、それまでの間、皆様のご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

【問合せ】議会事務局議事課
 ☎0466-50-3566(直通) FAX0466-24-0123
 Eメール fj-giji@city.fujisawa.lg.jp

請願と陳情のご案内

2月定例会では、請願・陳情ともに2月10日(水)正午までに提出されたものを審査します。
 また、請願者と陳情者は、希望により委員会において趣旨説明(意見陳述)を行うことができます。
 ※提出方法については議会事務局議事課にお問い合わせください

閉会中に開催する諸会議

開催日	開催時刻	会議名
1月27日(水)	13:30	厚生環境常任委員会(現地視察)※中止
28日(木)	10:30	子ども文教常任委員会(現地視察)※中止
	13:30	議会改革推進会議
29日(金)	10:00	議員全員協議会
2月5日(金)	9:30	藤沢都心部再生・公共施設再整備特別委員会
9日(火)	9:30	行政改革等特別委員会
10日(水)	15:30	議会運営委員会

2月定例会

開催日	開催時刻	会議名
2月15日(月)	10:00	本会議(議案・予算案の説明など)
17日(水)	10:00	本会議(議案の審議など)
18日(木)	9:30	建設経済常任委員会
19日(金)	9:30	厚生環境常任委員会
22日(月)	9:30	子ども文教常任委員会

開催日	開催時刻	会議名
2月24日(水)	9:30	総務常任委員会
25日(木)	9:30	補正予算常任委員会
26日(金)	9:30	議会運営委員会
3月2日(火)	10:00	本会議(議決、代表質問など)
3日(水)	10:00	本会議(代表質問)
	10:00	本会議(代表質問)
4日(木)	10:00	予算等特別委員会
5日(金)	13:30	予算等特別委員会
8日(月)	9:30	予算等特別委員会
9日(火)	9:30	予算等特別委員会
10日(水)	13:30	予算等特別委員会
11日(木)	13:30	予算等特別委員会
12日(金)	9:30	予算等特別委員会
15日(月)	9:30	予算等特別委員会
16日(火)	9:30	予算等特別委員会
17日(水)	9:30	予算等特別委員会
19日(金)	13:30	本会議(議案・予算案の議決など)
		広聴広聴委員会

※各本会議の日には、9:30(3月19日は13:00)から議会運営委員会が開催されます